

II 調査結果

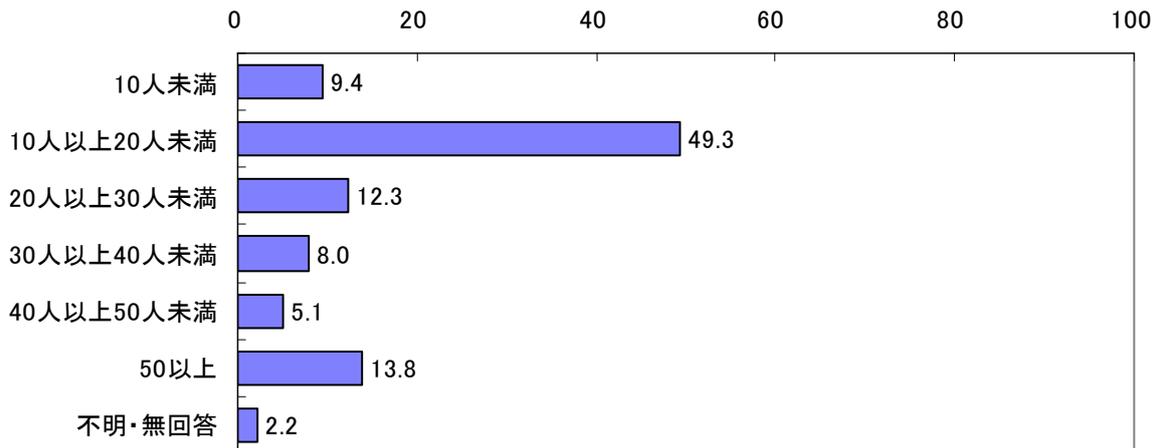
■ 会員数・活動者数について

会員数については、「10人以上20人未満」の割合が最も高く、49.3%となっています。

■ 会員数（数量）

N=138

(%)



■ 会員数 × 会員数（内、市内在住）

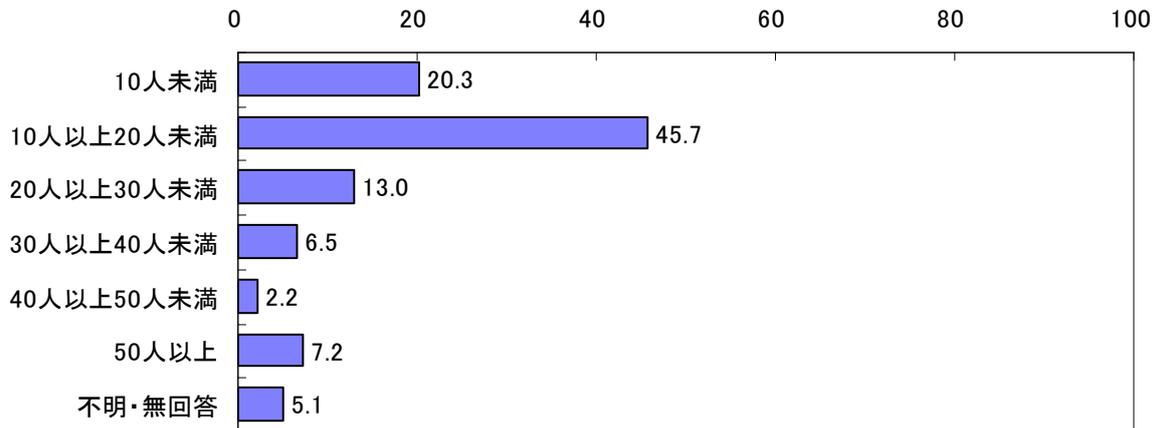
		会員数（内、市内在住）							
		N	10人未満	10人以上 20人未満	20人以上 30人未満	30人以上 40人未満	40人以上 50人未満	50人以上	不明・ 無回答
会員数	10人未満	13	100	-	-	-	-	-	-
	10人以上 20人未満	68	29.4	69.1	-	-	-	-	1.5
	20人以上 30人未満	17	-	41.2	58.8	-	-	-	-
	30人以上 40人未満	11	18.2	9.1	36.4	36.4	-	-	-
	40人以上 50人未満	7	-	14.3	-	71.4	14.3	-	-
	50人以上	19	-	-	-	10.5	10.5	78.9	-

常時活動者数については、「10人以上20人未満」の割合が最も高く、45.7%となっています。

■常時活動者数（数量）

N=138

(%)



■会員数 × 常時活動者数

		N	常時活動者数						
			10人未満	10人以上 20人未満	20人以上 30人未満	30人以上 40人未満	40人以上 50人未満	50人以上	不明・ 無回答
会員数	10人未満	13	92.3	-	-	-	-	-	7.7
	10人以上 20人未満	68	20.6	75	1.5	-	-	-	2.9
	20人以上 30人未満	17	-	47.1	52.9	-	-	-	-
	30人以上 40人未満	11	18.2	18.2	27.3	36.4	-	-	-
	40人以上 50人未満	7	-	14.3	28.6	28.6	14.3	-	14.3
	50人以上	19	-	5.3	15.8	15.8	10.5	47.4	5.3

■常時活動者数 × 常時活動者数（内、市内在住）

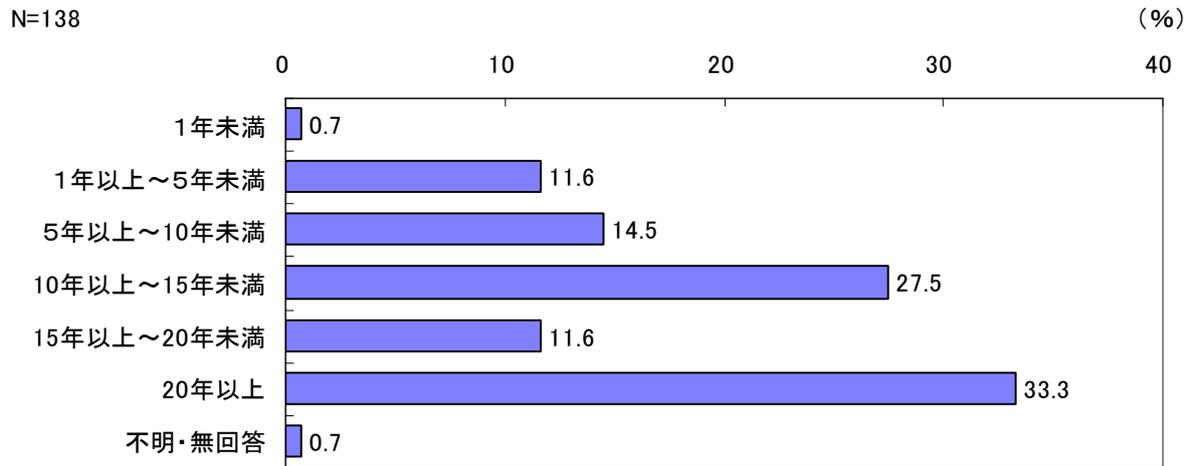
		N	常時活動者数（内、市内在住）						
			10人未満	10人以上 20人未満	20人以上 30人未満	30人以上 40人未満	40人以上 50人未満	50人以上	不明・ 無回答
常時活動者数	10人未満	28	100.0	-	-	-	-	-	-
	10人以上 20人未満	63	25.4	66.7	-	-	-	-	7.9
	20人以上 30人未満	18	5.6	33.3	61.1	-	-	-	-
	30人以上 40人未満	9	11.1	-	44.4	44.4	-	-	-
	40人以上 50人未満	3	33.3	-	-	33.3	33.3	-	-
	50人以上	10	-	-	-	-	20.0	80.0	-

1 団体の概況について

問1 貴団体の活動年数をお答えください。

活動年数については、「20年以上」が33.3%と最も高く、次いで「10年以上～15年未満」が27.5%、「5年以上～10年未満」が14.5%となっています。

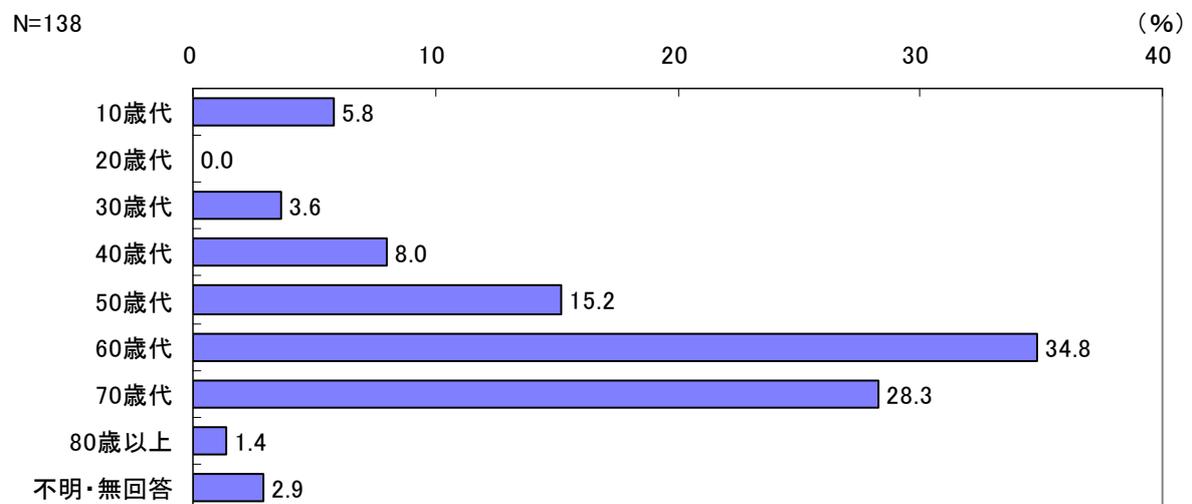
■活動年数（単数回答）



問2 貴団体の会員構成としては、どの年代が多いですか。

会員で最も多い年代層については、「60歳代」が34.8%と最も高く、次いで「70歳代」が28.3%、「50歳代」が15.2%となっています。

■会員構成（多い年代）（単数回答）

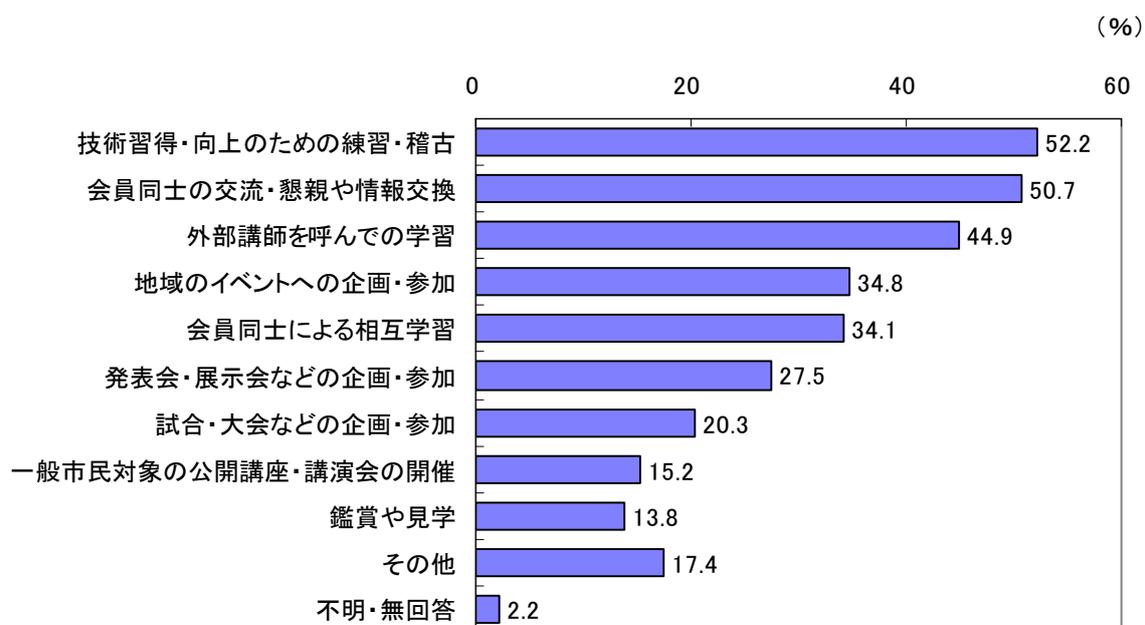


問3 貴団体は現在主にどのような形で活動を行っていますか。

活動の形態については、「技術習得・向上のための練習・稽古」が 52.2%と最も高く、次いで「会員同士の交流・懇親や情報交換」が 50.7%、「外部講師を呼んでの学習」が 44.9%となっています。

■主な活動形態（複数回答）

N=138



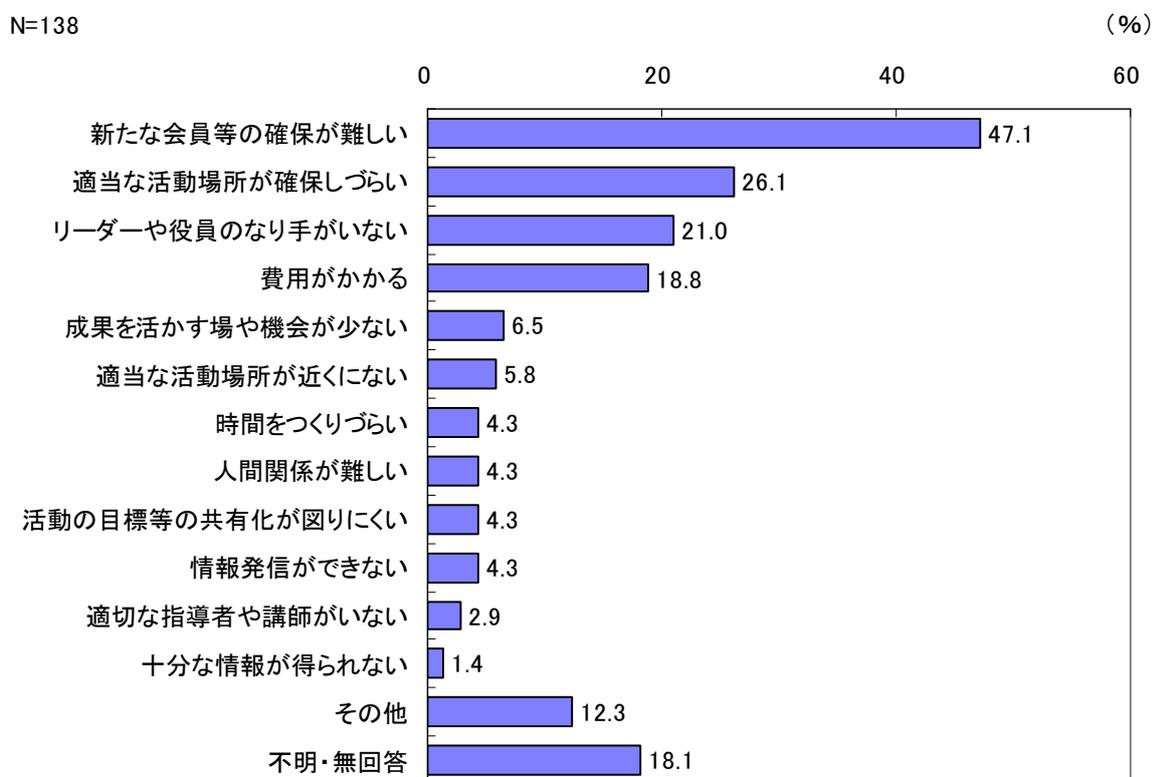
問4 活動上の課題（困っていることなど）はどのようなことですか。

活動上の課題については、「新たな会員等の確保が難しい」が47.1%と最も高く、次いで「適切な活動場所が確保しづらい」が26.1%、「リーダーや役員のなり手がいない」が21.0%となっています。

常時活動者数別にみると、【50人以上】の団体で「適切な活動場所が確保しづらい」の割合が高くなっています。

会員構成別（最も多い年代別）にみると【30歳代】の団体で「時間をつくりづらい」の割合が高くなっています。

■活動上の課題（複数回答）



■活動上の課題×常時活動者数

		活動上の課題														
		費用がかかる	時間をつくりづらい	適切な指導者や講師がいない	適当な活動場所が近くにない	適当な活動場所が確保しづらい	成果を活かす場や機会が少ない	新たな会員等の確保が難しい	リーダーや役員のなり手がいない	人間関係が難しい	活動の目標等の共有化が図りにくい	十分な情報が得られない	情報発信ができない	その他	不明・無回答	
N																
常時活動者数	10人未満	28	14.3	14.3	-	-	14.3	7.1	46.4	21.4	7.1	3.6	7.1	-	7.1	21.4
	10人以上 20人未満	63	17.5	1.6	1.6	7.9	27.0	9.5	41.3	15.9	1.6	1.6	-	6.3	12.7	22.2
	20人以上 30人未満	18	27.8	-	5.6	11.1	38.9	5.6	55.6	33.3	5.6	5.6	-	5.6	11.1	16.7
	30人以上 40人未満	9	22.2	-	11.1	-	22.2	-	44.4	44.4	11.1	-	-	-	33.3	-
	40人以上 50人未満	3	-	33.3	33.3	-	33.3	-	100.0	33.3	-	-	-	33.3	-	-
	50人以上	10	20.0	-	-	-	40.0	-	40.0	20.0	10.0	10.0	-	-	10.0	10.0

■活動上の課題×問2会員構成（多い年代）

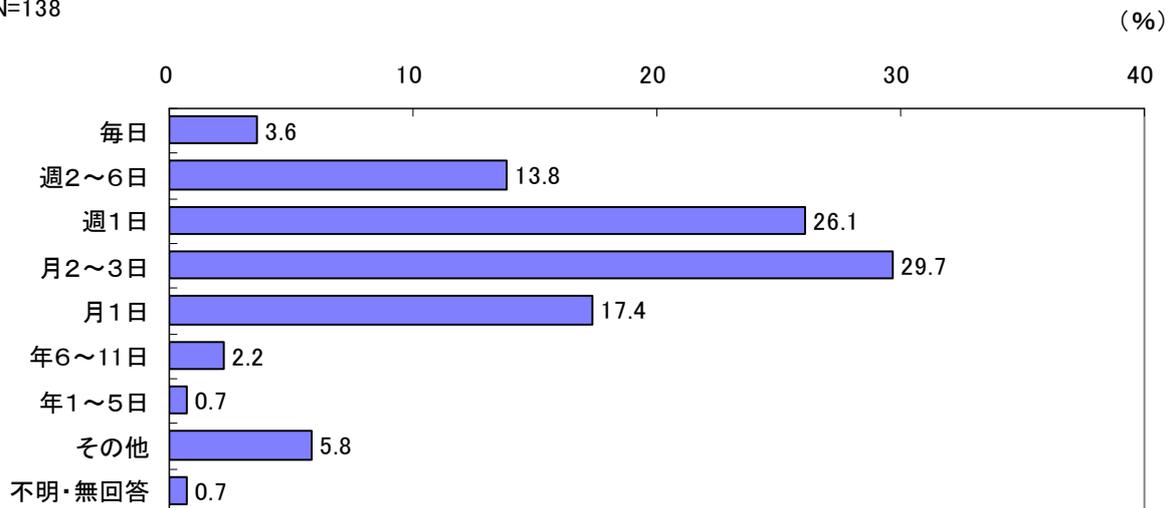
		活動上の課題														
		費用がかかる	時間をつくりづらい	適切な指導者や講師がいない	適当な活動場所が近くにない	適当な活動場所が確保しづらい	成果を活かす場や機会が少ない	新たな会員等の確保が難しい	リーダーや役員のなり手がいない	人間関係が難しい	活動の目標等の共有化が図りにくい	十分な情報が得られない	情報発信ができない	その他	不明・無回答	
N																
(多い年代) 会員構成	10歳代	8	37.5	-	-	12.5	25.0	12.5	50.0	12.5	-	-	-	-	12.5	12.5
	20歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30歳代	5	20.0	40.0	-	20.0	20.0	-	-	-	-	20.0	20.0	-	-	20.0
	40歳代	11	27.3	-	-	-	45.5	27.3	54.5	27.3	-	-	-	9.1	-	18.2
	50歳代	21	28.6	9.5	-	14.3	23.8	9.5	42.9	9.5	-	-	4.8	4.8	9.5	23.8
	60歳代	48	10.4	2.1	-	4.2	35.4	2.1	43.8	18.8	8.3	8.3	-	4.2	16.7	20.8
	70歳代	39	15.4	2.6	7.7	-	12.8	5.1	56.4	30.8	5.1	2.6	-	5.1	12.8	12.8
	80歳以上	2	50.0	-	-	-	-	-	100.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-

問5 貴団体の活動頻度はどのくらいですか。

活動頻度については、「月2～3回」が29.7%と最も高く、次いで「週1日」が26.1%、「月1日」が17.4%となっています。

■活動頻度（単数回答）

N=138

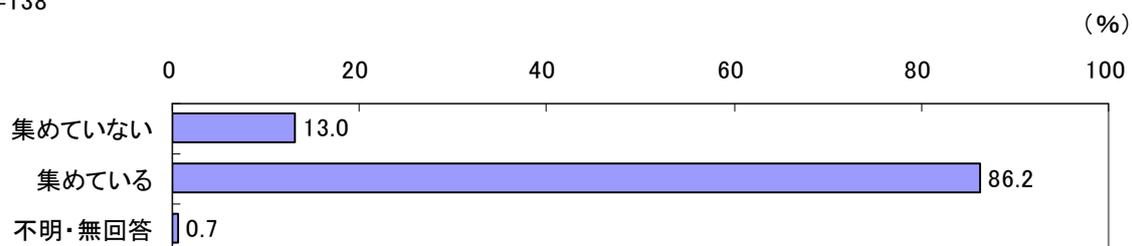


問6 会費は集めていますか。

会費の徴収については、「集めている」が86.2%、「集めていない」が13.0%となっています。

■会費の徴収（単数回答）

N=138

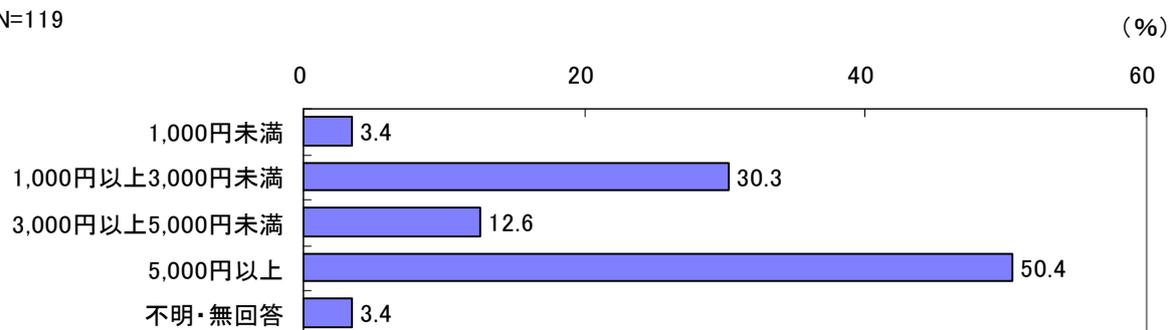


問6-1 年間いくらですか？

会費年額については、「5,000円以上」が50.4%と最も高く、次いで「1,000円以上3,000円未満」が30.3%、「3,000円以上5,000円未満」が12.6%となっています。

■会費年額（単数回答）

N=119



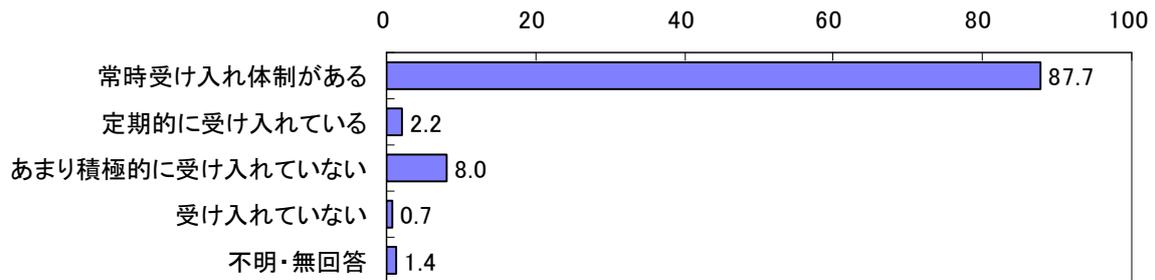
問7 新会員の受け入れは常時行われていますか。

新会員の受け入れについては、「常時受け入れ体制がある」が 87.7%と最も高く、次いで「あまり積極的に受け入れていない」が 8.0%、「定期的に受け入れている」が 2.2%となっています。

■新会員の受け入れ（単数回答）

N=138

(%)



【「定期的に受け入れている」と答えた方】

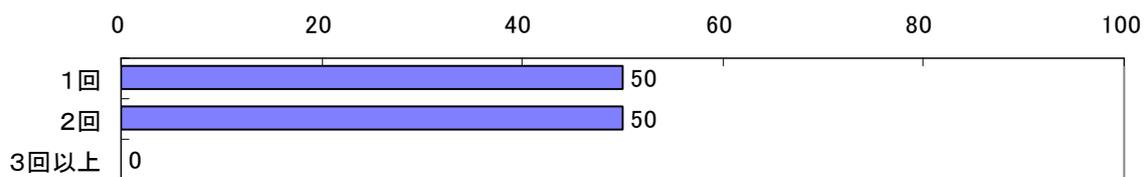
問7-1 年間の受け入れ回数

受け入れ回数については、4団体のうち「年1回」または「年2回」がそれぞれ2団体ずつとなっています。

■受け入れ回数（年間）（数量）

N=4

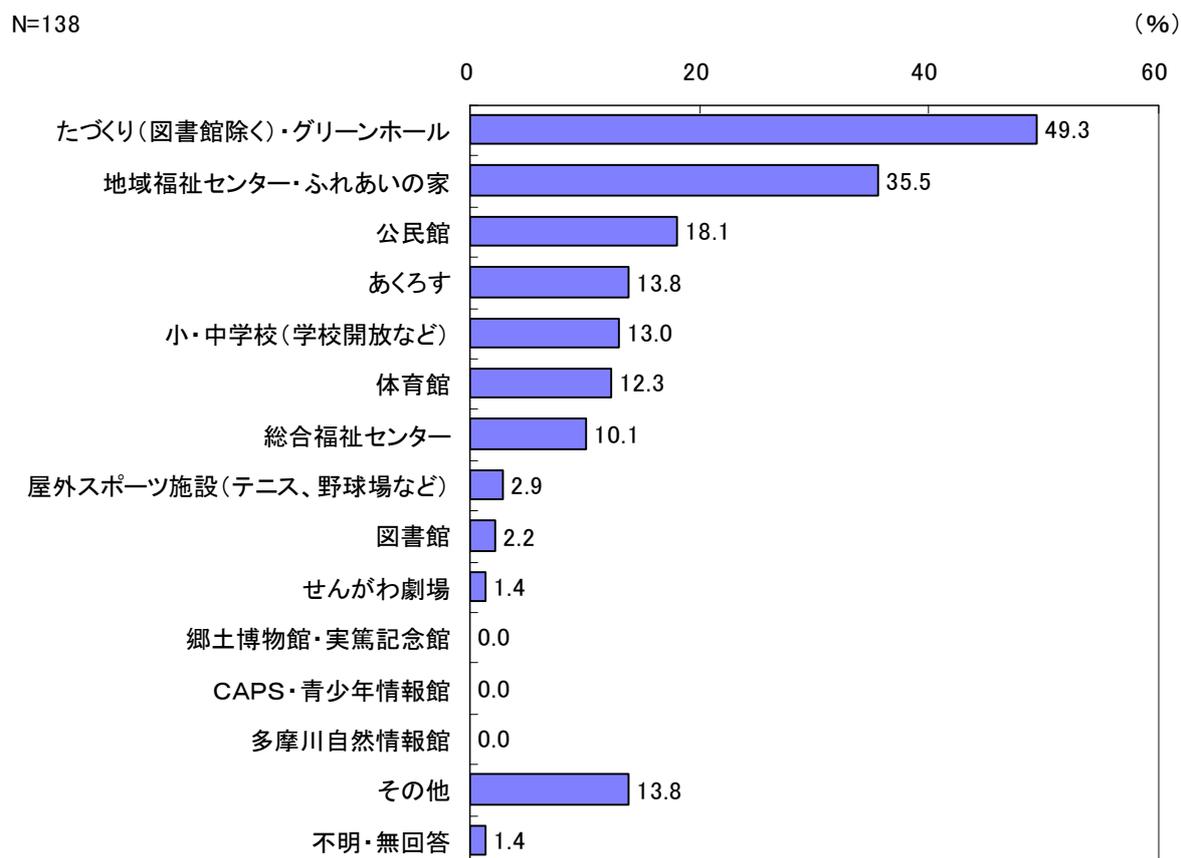
(%)



問8 市の生涯学習関連施設のうち、団体活動でよく利用するものはどれですか。

団体活動でよく利用する施設については、「たづくり（図書館除く）・グリーンホール」が49.3%と最も高く、次いで「地域福祉センター・ふれあいの家」が35.5%、「公民館」が18.1%となっています。

■団体活動でよく利用する市の生涯学習関連施設（複数回答）



2 団体の活動の具体的状況について

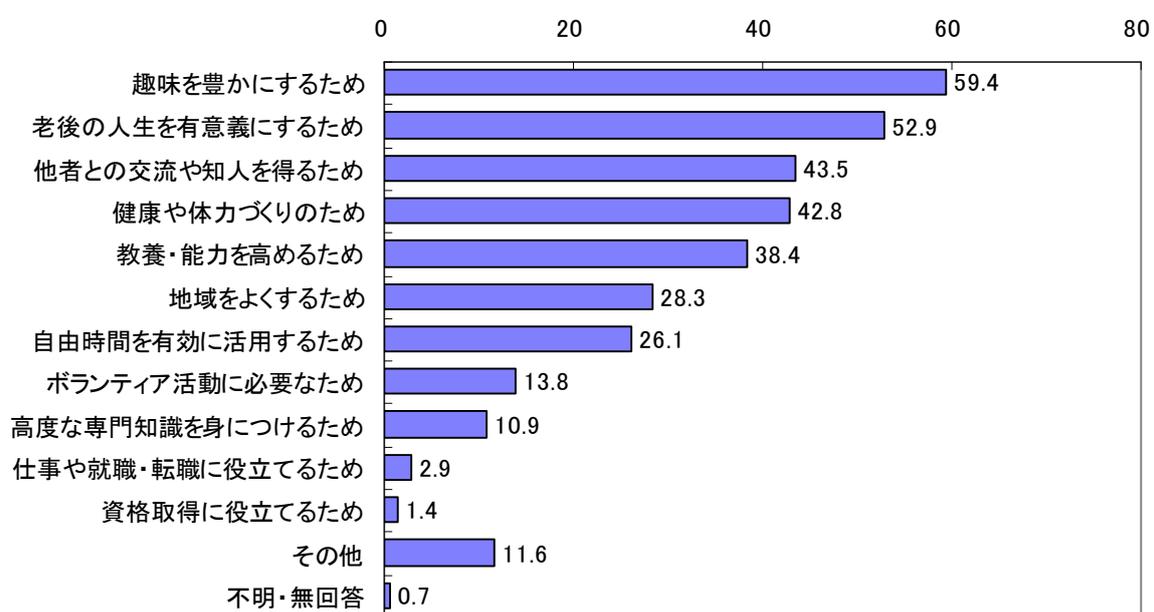
問9 貴団体の活動目的は何ですか。

団体の活動目的については、「趣味を豊かにするため」が 59.4%と最も高く、次いで「老後の人生を有意義にするため」が 52.9%、「他者との交流や知人を得るため」が 43.5%となっています。

■団体の活動目的（複数回答）

N=138

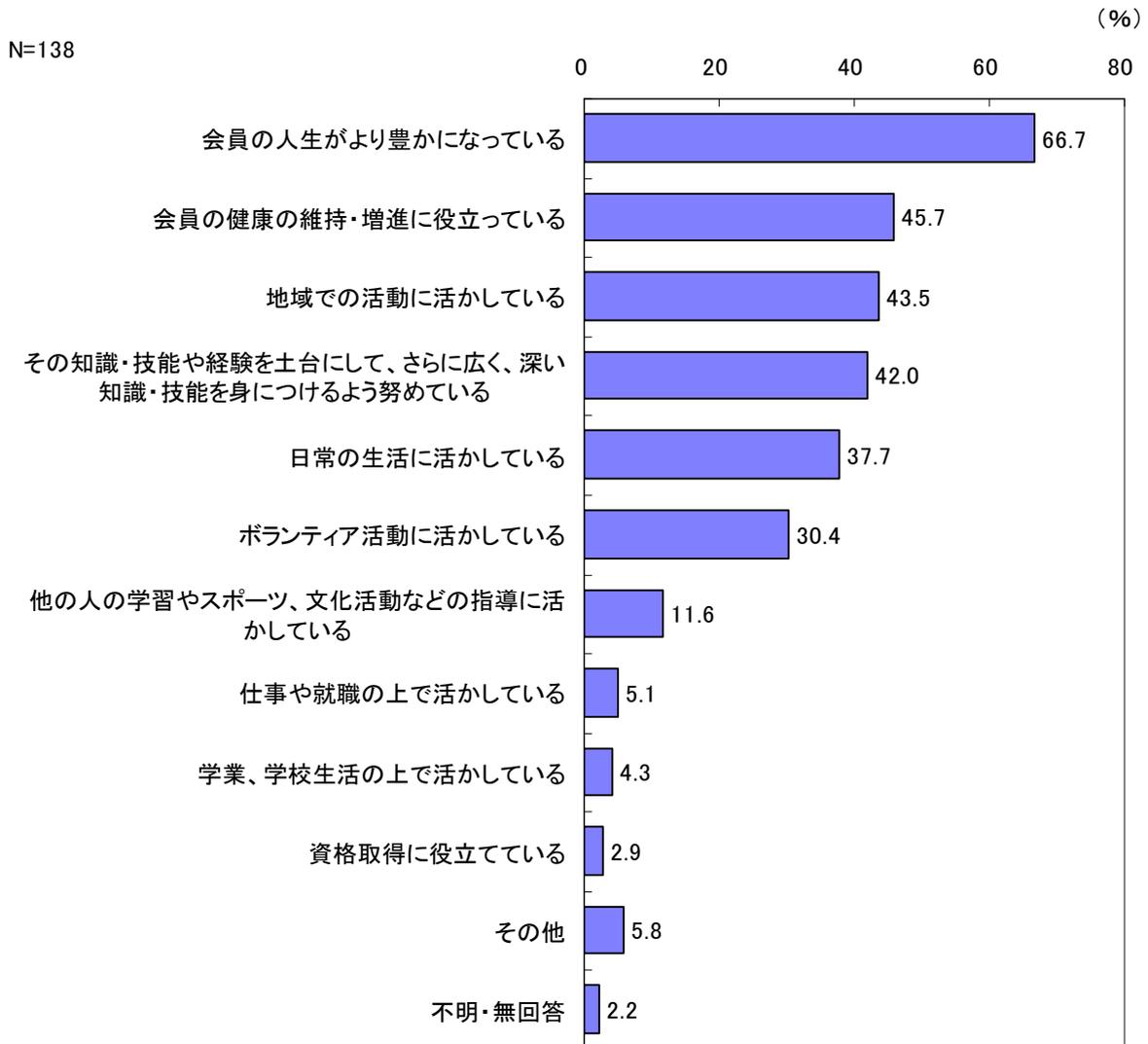
(%)



問 10 貴団体では、身につけたことや活動成果をどのように活かしていますか。

身につけたことをどのように活かしているかについては、「会員の人生が豊かになっている」が66.7%と最も高く、次いで「会員の健康の維持・増進に役立っている」が45.7%、「地域での活動に活かしている」が43.5%となっています。

■活動成果の活かし方（複数回答）



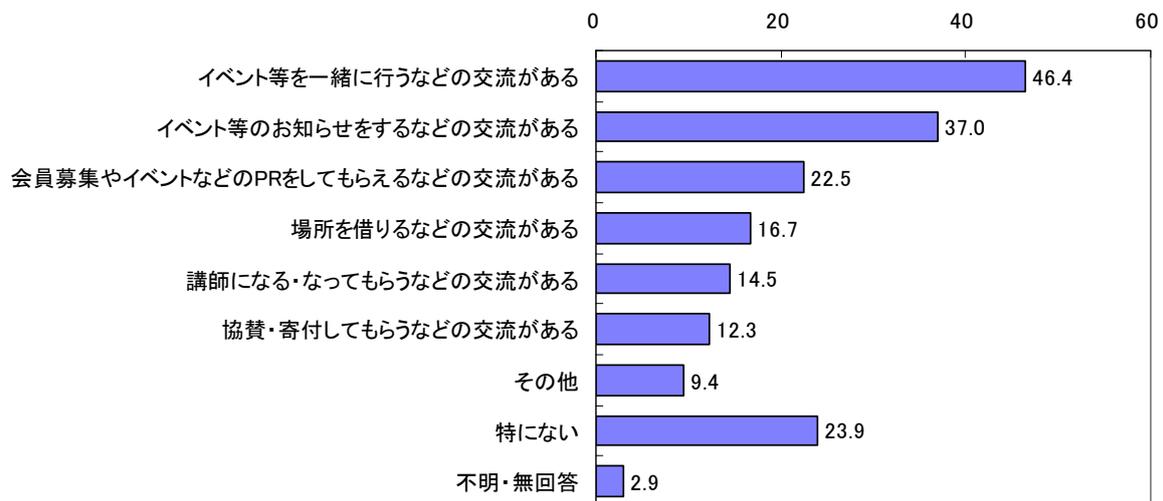
問 11 貴団体では、地域の他団体や個人との交流がありますか。

地域の他団体や個人との交流については、「イベント等を一緒に行うなどの交流がある」が46.4%と最も高く、次いで「イベント等のお知らせをするなどの交流がある」が37.0%、「会員募集やイベントなどのPRをしてもらえるなどの交流がある」が22.5%となっています。

■他団体・個人との交流（複数回答）

N=138

(%)



問 12 貴団体が活動を展開していく上で市に望むことはどのようなことですか。

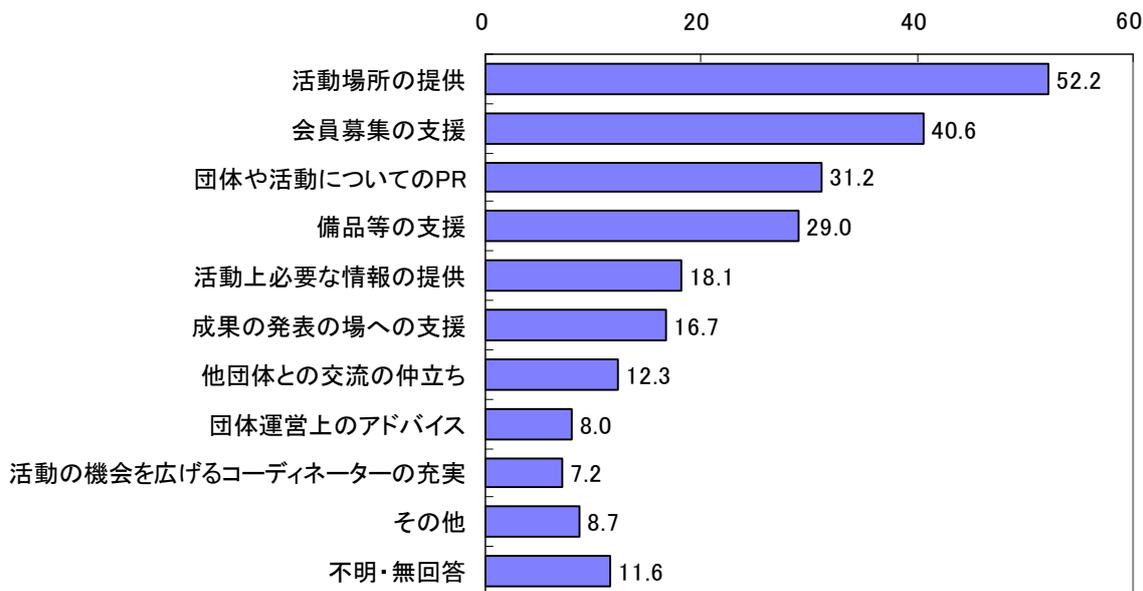
活動をしていく上で市に望むことについては、「活動場所の提供」が 52.2%と最も高く、次いで「会員募集の支援」が 40.6%、「団体や活動についてのPR」が 31.2%となっています。

活動年数別にみると、【1年以上～5年未満】の比較的新しい団体で、「団体や活動についてのPR」や「備品等の支援」の割合が高くなっています。

■活動上、市に望むこと（複数回答）

N=138

(%)



■活動上、市に望むこと×活動年数

		活動上、市に望むこと											
		活動場所の提供	会員募集の支援	他団体との交流の仲立ち	団体や活動についてのPR	活動上必要な情報の提供	団体運営上のアドバイス	備品等の支援	成果の発表の場への支援	活動の機会を広げるコーディネーターの充実	その他	不明・無回答	
活動年数	1年未満	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1年以上～5年未満	16	62.5	37.5	6.3	50.0	31.3	12.5	50.0	25.0	-	6.3	6.3
	5年以上～10年未満	20	45.0	60.0	15.0	30.0	20.0	5.0	35.0	10.0	25.0	10.0	15.0
	10年以上～15年未満	38	50.0	36.8	13.2	34.2	13.2	7.9	28.9	26.3	5.3	13.2	7.9
	15年以上～20年未満	16	31.3	50.0	37.5	37.5	43.8	12.5	18.8	12.5	12.5	6.3	12.5
	20年以上	46	60.9	34.8	4.3	21.7	8.7	6.5	23.9	10.9	2.2	4.3	15.2

3 自由意見

問 13 市では「ぬくもりのあるまちづくり」を基調に、調布市らしい生涯学習施策を進めていきたいと考えています。貴団体が考える「調布市らしさ」や「調布市の魅力」とは、どのようなことですか。

■分野別件数

項目	件数
人・コミュニティ	23
自然環境	18
施設の充実	12
行政・施策	8
スポーツ	5
住みやすさ・落ち着き	4
芸術・映画・アニメ	4
福祉	4
アクセス・立地	4
歴史文化	3
楽しさ	2
その他	8
合計	95

■主な意見

●人・コミュニティ
私たちシルバー世代が、楽しく健康にいつまでも仲間と住める町であること。
1人でも多くの高齢者が老後を有意義に過ごせること。
人に優しい街であることです。特に立場の弱い弱者(子どもも含め)への支援を街ぐるみでできることが大切です。そしてその弱者も同様です。
ぬくもりは人のつながりから生まれます。つながりを生き生きとしたものに育てるためには出会いを辛抱強く見守る姿勢が行政にも求められると考えます。
調布市に神代植物公園を含め、多摩川、野川、仙川によって緑の多い町です。恵まれた自然にはぐまれた人々の「やさしさ」や「思いやり」が調布市民の特性だと思えます。「お互いを思いやる心」をスローガンにすすめることです。
調布市在住の文化人に、講演会等、地域社会と一緒に活動に参加していただく様、もっと働きかけていただきたい。
世代を超えた交流のある調布。
世代間を越えて、皆が安心して楽しく過ごせる町として共助の精神で身近な分野で市民参加と協働のまちづくりに進んでいる事に魅力を感じます。
世代間の交流、親交が定期的に行われ町の中で知人が増えていく。
市民の平均年齢は何才くらいなのだろうか。学習というより体験・実働に基づく、人との利害無しのある関係がある。信頼できる人と人との絆を実感しているグループ活動。これが学習の域を超え、心の安定を得ることができる。調布にはそんな人々がまだまだ暮らしている。
市民活動がさかんなところ。
市民が元気、市民活動が比較的活発で市政や文化に対して関心の高い人、意見を述べる人が多い。自ら行動する人が多いのが調布らしさであると思えます。幅広い活動に柔軟に対応して頂く事が市民の声の届く町、風通しのよい町を育てていくと思えます。

市民、住民、町の人々が互いに声をかけ合い、お互いを理解し、必要な時助け合える事が理想。
サークル活動を通じ、年齢には関係なく人と人との暖かい交流を深め、常に若々しく、青春を謳歌できる市民活動が可能。
穏やかで笑顔が溢れる人々が生き生きと生活している場。緑が多く自然の景観にも恵まれた環境に囲まれた町が調布市の魅力だと思う。
あたたかさが感じられる、人と人とのつながりのあるまち
「調布に住んでいてよかった」という声を、「中高年パソコン教室受講者」や「パソまるクラブ会員」から時々聞きます。「安価」とは別の、「親切」「優しさ」が住む町の魅力となるのでは。
大学、著名人がいらっしやる事から、文化的、教育的にも誇りをもって紹介できる街と考えています。子どもや大人にも、「人」にやさしい。そんな街であるように期待しています。

●自然環境
非常に恵まれた環境の中で活動をしています。野川公園、深大寺、味の素スタジアムの回りなどは走ったり、歩いたり(ウォーキング)する絶好の場所だと思います。この様なコースを組合わせて調布市独自のウォーキング大会などを実施することを望みます。自然環境が多く残る調布を前面に出すことを望みます。
緑が豊かなこの地域で音楽を通して「ぬくもりのあるまちづくり」の一員になっていく。
身近にある貴重な緑と川を皆で大切にし、静かでありながら、活発に生活を楽しむことが出来、安心して暮らせる町。
調布市は緑が多く、自然と親しむのに良い町だと思います。その豊かな地盤に文化の華を開かせて健康で住み易い、平和な都市を目指したいものです。
多摩川・野川・深大寺等と、自然に恵まれた市だと幸せに思います。
市内に豊かな自然が残っている事と、適度に田舎っぽいく所。ビルばかりが並ぶまちはあたたかさが感じられませんが、商店街が残っていたり、個人商店が元気なまちは気持ちがあたかみです。他市から来た人が、駅を降りたら空が見えたので驚いたと言っていました、自慢できると思っています。
神代植物公園、多摩川、野川と緑の多い環境にあるので植物画を学んでいくのには恵まれた市だと思う。
調布は京王線を軸に北には深大寺など、南には多摩川が流れ、自然が豊かな街です。そのことは、調布を大切に考え住みよい環境を整えようとする努力の賜物です。
自然も豊かで古くから生活を営んでいる人たちにぬくもりを感じる人が多い。しかし我々が取材していく中で、畑や自然環境の維持の難しさ、開発により失われていくものも見聞きする。やはり古きよきものを維持し、自然環境を守る事で、ひいては調布市らしさ・魅力が保全されるのだと思う。

●施設の充実
定年後も元気に活躍できる人の多い時代ですから、ただ単に長寿に満足するのではなく楽しく有意義に老後過ごす事が大切だと思います。幸いに調布にはスポーツ施設、たづくりといった活動場所がありますから、バランスのとれた活動が可能だと思います。
調布市は活動を行う場所も多く良いと思います。ただ、高齢者(大人)への活動の場は多いのですが、子供達が活動できる場所、時間帯などはもう少し考えていければ良いと思います。
調布市の魅力？それは神代植物園でしょう。その近くの体育館も魅力です。
活動に利用し安い様に、地域(いろんな場所均等)に公民館を増やしてもらいたい。公民館を中心に、地域交流やつながりが生まれていくと思われま。
①調布市では市施設(図書分館、地域福祉センター等)学習の場が比較的多いように思います。生涯学習、健康増進にメリットがあります。②特に「たづくり会館」は生涯学習の拠点としての利便性が大きくあると思います。
「たづくり」という素晴らしい建物にめぐまれ活動しやすい様々な学習サークルが存在しているという事は、選択肢が多く魅力あるまちだと思います。
味の素スタジアムの存在、調布市花火大会。

●行政・施策
我が調布が市制をひいた折は、「文化の街 調布」本田市長が提案なさった事を思い出します。心のゆとりを持ち、元気に楽しい一生を過ごしたく思います。魅力のある町、調布！！生涯学習を希望する人々

<p>が手近に向き合えるような町、是非市策の中に盛り込んでいただければ幸いです。</p>
<p>他の市の様子を聞き、調布市は市の人達に対して色々と思いやりのある事をして下さる市だと思います。今後もどうぞ宜しくお願いします。</p>
<p>市民の声が反映された政策が行なわれる事。形式的な会合で意見聞いて、それがほとんど反映されないようなケースは困ります。</p>
<p>子どもからお年よりまで誰もが“ずっとここで暮したい”と思えるような街にするには、市民だけでも行政だけでもできません。両方の協働が不可欠です。行政は市民を、市民は行政を、とお互いの信頼関係の上の街づくりができるといいですね。</p>
<p>個人や個人の属する団体が自由な発想で生涯学習を続けられ、調布市がその意志を見守り、バックアップして下さる姿勢が良いと思っています。6年間続けてこられた事に感謝しています。</p>

<p>●スポーツ</p>
<p>調布市はバドミントンが盛んだと聞いています。実際小学校から調布ジュニアなどに入っている子もいますが、子供も大人もまだまだ練習できる場所が少ないと思います。いつでも練習出来る場所があれば、もっとバドミントン人口も技術も向上するのではと思います。</p>
<p>地域スポーツの底辺拡大のため地域毎の学校開放を通して年何回か親子卓球教室のようなイベントをやって会員拡大を図りたい。調布市は学校開設がしっかりと機能しており、下地は充分に出来ていると思う。</p>
<p>体育館に於いて、後期高齢者を含めて、全員が楽しくの伸び伸びと運動することができること。</p>

<p>●住みやすさ・落ち着き</p>
<p>のびのびとした市民同士が支援できるほのぼのとした地域。</p>
<p>調布市は静かな町だと思います。緑が沢山ある美しい町であってほしいです。</p>
<p>甲州街道を中心とした地域と新しい住宅地の混合した住民による調和のとれたまちができればよいと思います。</p>

<p>●芸術・映画・アニメ</p>
<p>入会時に気が付いた事は近隣都市からの参加が可能であったこと。これは素晴らしい！その後方々調べてみたが美術サークルで50以上のサークルをもつ自治体はないと分った。調布市として誇れる事と思います。調布市美術展等はもっと大きいスペースでもっと広く集めては如何ですか？</p>
<p>調布市は「映画の町」を標榜していますが、映画と演劇は密接な関係にありますので演劇にも力を入れて頂きたい。その意味で先年「せんがわ劇場」がオープンしたのは喜ばしい事ですが、もう少し市民劇団に安く開放して「文化の町」をアピールして頂きたい。</p>
<p>調布市にはグリーンホール、くすのきホール(むらさき、グリーンホール小ホールは平面)の大型劇場がありどちらかと言えば都心的な形態を追っており、その為に使用の一年前に申し込んでも中々抽選に当たりません。それでいて各種の発表会等を見ると、半数以上は空席となっております。大型劇場系は都心部にまかせて公会堂的な小、中型の劇場ホールがあると良いのですが。(すみません、仙川劇場まだ見ていません)</p>

<p>●福祉</p>
<p>調布市は福祉的なことでは他地域よりも進んでいると自負されていますが、決してそうではありません。もっと他地域で行われている施策を取り入れて、「ぬくもりのある町」と真に言える「まちづくり」に取り組んで欲しい。</p>
<p>調布らしさでいえば、福祉に優しい町のイメージがあります。高齢者が多くなる時代で元気なお年寄りを作る事が大切と考えます。</p>
<p>障害のある人が一歩町へ出て行ける町、生き生きと生活することは働く場があることだと思います。そして働き続けられるために見守る人々がいて支えていく制度があれば違ってくるのではないのでしょうか。人の温もりが居場所にたくさん集まってくるような調布の町が「ぬくもりのある町」だと思います。</p>

<p>●アクセス・立地</p>
<p>都心に比較的近くありながら、緑多く、人と人のつながりが得やすい”いなか”を残す「まち」でありたい。 ⇒”とかいなか”</p>

子育て世帯の流入が多いことから、都心への通勤に便利で緑豊かな調布は子育てしやすい街のはずです。ただ核家族で地縁を持たない方などの孤独育児が親を追いつめ、子育てしにくい状況をうんでいると思います。子どもを産むことが楽しみで、周囲の人に見守られながら肩の力を抜いて育児できる環境づくりのために、さまざまな立場の方々と一緒に考え、アイデアを交わしていくことができる民力の高さが調布にはあると思います。

東京都の都心でもなく逆にはずれに位置することもなく、人間らしい生活、人との触れ合いが出来る町だと思います。

●歴史文化

災害があまりないように思える。調布って言っても、パット思いうかぶ行事・産物その他の事がないかもね。普通の町。私の住んでいる深大寺があるから……。ああ調布ねって言われますよ。

調布市の文化協会の活動が私たちにはよく分からない。文化の発展ある市にしたいと思います。

●楽しさ

「調布市らしさ」「調布市の魅力」は、寺社では伝統的な祭礼が行われる一方、たづくりを中心とする公民館等の市の施設では多くの市民が各々自分の趣味に合った活動を楽しんでいて「皆が楽しんで生きる町」というところにあると思います。

子どもから大人まで、何かを始めるのに、年齢はないと指導をされていて感じます。特に、バレエというと、気軽に始められない！と思っらっしゃる方も多いと思いますが、当団体では無理なく楽しく自分らしくをモットーにしています。自分らしく自分の時間を大切にできることにより、いきいきと前向きに生活している一人ひとりの気持ちが、「調布らしさ」につながっていくのではないのでしょうか。

●その他

健全な心と体をもって参加するスポーツ、各サークルの交流会など市民も近隣の仲間たちも集まれるつどいがあるとよい、現在も続けています。

「ぬくもり」のコンセプトを勉強しきれしていない。より具体的な考え方を知りたい。過去から将来に向かって通じる調布らしさを、まずより具体的に示して頂きたい。これを継続とするなら、これに添った横糸に我々は力を注ぎたい。

「調布らしさ」とか「調布の魅力？」という旗印を持ち出すと議論が分かれるし、面倒になるが要するに住んでいる町に満足し、誇りを持つ人が増えてくれればいいのではないか。

問 14 団体活動を運営していく上で、市からの活動支援などへご意見やご提案があればご記入ください。(例：団体として活動する上での悩み・市への要望など)

■分野別件数

項目	件数
学習・活動・発表の場	19
施設利用・運用	13
学習・活動への補助	12
学習・活動への参加	11
備品整備	9
情報発信・提供	8
施設整備	6
協働・連携	4
行政・施策	4
指導者・専門家	2
学習メニューの充実	2
その他	9
合計	99

■主な意見

●学習・活動・発表の場
場所の確保に苦慮している。体育室がこの一年で一回も取れず、会議室で行っている。広い所で動きたい。(火曜午前希望なのですが、とれないため休まざるを得ない事もある)
当地域は公的な場所が少なく、活動拠点を確保することが出来ません。新しく建つマンションなどの一角に提供して頂けるとよいのですが、何とか考えて頂けないでしょうか。新会員(運営に関わってくれる人)募集の努力はしているのですが、なかなか難しいところがあります。良い方法を探っています。
活動の成果を発表をし、各自思い出を造りたいと、生涯学習としての想いを作るために発表の場所が必要です。しかしながら残念なことに、市の施設がなかなか利用できません。何か良いアドバイスをいただければ幸いです。せめて周年の折だけでも、希望の日・時を実現したいと希望致します。
調布市民囲碁大会における会場の優先確保ができないか。現在秋の文化祭は実行委員会より確保して頂いていますが、春の大会の時の会場確保が希望する日の取得に困っています。(神代囲碁クラブとしてではなく、調布市アマチュア囲碁連盟としての意見です)
小規模な団体の横のつながりがないので、会を設置してお互いの情報交換をし、出来れば発表の場を支援してほしい。
市民劇団の発表の場の提供と一般市民への情報提供及び活動費の援助を継続的にお願いしたい。
サークル活動をしていく上で一番大事な事は、活動する場所を確保する事です。現在抽選で外れると場所探しに苦労します。いつもたづくり音楽室が確保できるといいのですが。
ご支援には大変感謝しております。しかし毎週の合唱練習会場の確保にとっても苦労しております。ピアノのある会場を増やす等、ご検討頂けると幸いです。よろしくお願い申し上げます。
車イスの方などが大人数で使える場所を地域に整備して欲しい。(平日夜間に学校校舎開放も含む)
活動場所の提供(活動場所の確保が大変です)。
活動場所の確保、使用料は値上げしないで欲しい。いつもたづくりを利用して頂きありがとうございます。
常時30人以上の活動規模のため、会場と用具保管スペースの確保に苦慮しています。
会議室の確保に苦慮しています。困難な事はよく分かりますが、たづくりを含め、周辺に増加していただく様努めていただきたい。
私たちの年1回の発表大会において、調布市くすの木ホールの使用がなかなか取れず、他市等で開催を余儀なくされています。

●施設利用・運用
調布ヶ丘地域センターを利用させてもらっていますが、外気を入れたくても「網戸」がないので開けられず仕方なくクーラーとかになります。又音が異常にうるさいの(クーラーの室外機の音)と換気扇の吹き出し口に掃除が出来てなく埃まみれにがっかりしています。
たづくりの会議室やその他の施設を使っているが、施設そのものは他市には見られない充実したものになっているが、使用する時には四角四面の使用規則のため大変使いづらい。これらの施設が市民の使用の為にあるのなら、市民の要望に応え、より柔軟に対応してもらいたい。
たづくり施設調理室使用に付き、毎月申込み致し抽選の結果当落が決まります。申し込み多数の場合及び調布市のイベントの都合にて市が先に優先的に取る為、希望の日時の確保が困難な場合があり、その様な事が無い様にしてほしい。
たづくり学習室を利用しているが、時々予約が取れなく困る。にもかかわらず、業者のような方がセミナー等をやっている、サークル活動を優先してくれないのかな、と思ったりもします。
創部以来10年余り、「布田南ふれあいの家」を活動の拠点にしていますが、毎月1日に翌月の場所の確保の為、申込み受付時間の2時間前(以前は9時、現在9:30から受付)から道路に並んでいます。何とかならないものかといつも思います。会計面、だいぶ緩和されてはきましたが、補助金を頂いていますので仕方のない事かと思いつつながら、段々と高齢化し、後継者作りが悩みの種です。
各団体の活動の主舞台となっている「たづくり」の運営について2点。各団体が会場の確保に苦労している一方、営利目的の利用が散見される。毎月末に2～3日の全館休館を行っており、年間では1ヶ月近くになるが、この日数は減らせるのではないか。
2011年春より会議室予約し、支払いをする時に毎回、申込書に記入しないといけなくなりましたが、今迄どおり記入無しでも良いように手続の簡略化をして頂く事が私達市民の活動を支援して頂く事になるのではと思います。ぜひご一考下さい。
・間12と関連して、生涯学習団体のロッカーを設けて、登録している団体に期間を区切って貸し出すことは出来ませんか。講演会前に多量の資料等、保管する場所がないので、一か月半使用できると助かります。
・たづくり利用料金の支払方法の改善—4ヶ月前の申込月で20日抽選の落選や当選の変更の場合、翌月1日再申込をする前に当選会議室の料金を当月中に支払うことになっています。インターネットでいつも申込手続をしています。変更が確定した場合、再度入金手続に行かねばなりません。20日の4ヶ月前の抽選で〆切日が使用日前であったとき、メンドウです。使用日に手続が出来れば有難い。ダブって当選した団体は使うつもりのない教室は月内に返却し、入金は翌月10日位までにいただければ何度もたづくり受付に出向かなくてすみます。たづくりまで行くのに交通不便な方や忙しい方の為に考えていただきたいと思います。昨年(?)の改定でかえって二重手間になったと思います。
●学習・活動への補助
市民団体の活動に対する施設使用料の減免措置を拡大して頂きたい。例えば施設ごとに登録団体申請を行わなくても学習サポートに認定されていれば市内、あくろす、たづくり、福祉センター等、使用料減免が認められると大変ありがたいです。
市民劇団の発表の場の提供と一般市民への情報提供及び活動費の援助を継続的にお願いしたい。
市への登録団体ははずした為、公民館の使用が有料になりました。料金がもう少し安いと有り難いです。
活動場所が有料の為、その運営資金の補助金をお願いしたい。精神の病の方とご家族を支援しているが、一般への病の啓発も大切。講座・講演会を定期的開催が必要。その講師料等の確保は大切なこと。市からの補助金を望む。
昨年10月、調布市に自分の居場所を求める青少年のための居場所を開設し、今年8月までの述べ利用者は1,600名を数え、その多さに驚くとともに、保護者、市内関係機関からの相談、問い合わせに改めてこの活動の必要性を確信しました。現在運営費はこの活動に賛同して下さる方からの会費と寄付金によって賄われています。そのほとんどが部屋の維持費に使われています。この活動は市の青少年健全育成に十分寄与し得る活動と考えます。また、活動資金の支援があれば、より充実した活動ができると思います。
若い人の入会がなくて、メンバーの高齢化が進み、年々クラブの維持が難しくなっている。しかし地域のためにもクラブは存続させたい。一方市内の他チームでは若手や上級者が特定のチームに片寄って集まり、極端な二極化の状態になっている。

若い人の加入がなく、皆高齢化し種々のサークルも参加が少なくなり、悩みます。
会員の人数が減るばかりで…。新しい会員(できれば30代、40代)の加入を望んでいます。調布市内の小中学校の保護者にPRできればと思っています。
地域性もありますが、若い方がなかなか残ってくれず、長年続けてらっしゃる方が高齢になられ、会員が少なくなっています。会が続けたいのか心配です。
新入会者を増やすための施策・支援。
新規会員の入会動機は「たづくりの1Fロビー、及び11Fの貴課で、サークル紹介の資料を見た」が多い。お世話になっております。多謝!
市報や広報などを通して会員募集をしているが、なかなか会員が集まらない。特に若い人(私達にとって50代、60代でも若い人のうち)が入らないので会長や世話役のなり手がなく、会員数も少なくなり、会の運営が大変です。何か良い方法ありませんでしょうか。
会の活動の様子など市民の方々に知って頂く為に小規模の機会を作って下さい。作品の紹介など文化祭には出していますが、あまり作る方が少なくなり困っています。会員募集が難しいです。
・定年退職した人が相談しやすい窓口とは、「それらしい表示」「相応の年輩の熟練した対応者」が望ましいのでは。・会員募集についてよい方法がないか、一緒に検討したいです。

●備品整備
総合体育館の冷房設備がほしい。音楽機器も新しくしてほしい。
備品の補充、保管場所の確保。
音楽レッスン場(例:たづくり)の使用器具を完備して欲しい。例えば音楽レッスンに必要な「楽譜立て」が整備されてないところがある(創作室は音楽室ではないからという理由で整備しないのは使用者にとっては大変迷惑なことである)。使用者の立場に立って考えてもらいたい。
いつも「たづくり」を利用させておりますが施設内で鏡(全体が見れる大きな鏡)のあるスペース(部屋)はリハーサル室のみで他の大きな部屋、又は施設(地域センター等)内に鏡があればと考えています。よろしくお願いします。
・運動用具等の支援。

●情報発信・提供
市民劇団の発表の場の提供と一般市民への情報提供及び活動費の援助を継続的にお願いしたい。
市報、又はそれに準ずる広報紙での情報発信の場(活動内容の告知等)がほしい。
サークルPRのため市報掲載期間(次の掲載まで)を短縮して貰いたいです。
インフォメーション窓口の対応を、出来れば正確にスピーディーにお願いします。
1.市報等により、サークル活動を容易にPRできるよう、お願いしたい。2.交通便のよい、市の施設をなかなか利用できない(例、総合福祉センター等)。目下公民館を利用しているが、交通便が悪く場所も狭いため、サークル活動を拡大するのは極めて困難。
会員募集の方法(市報)の見直し。掲示など充実してほしい。
現在のこちらに登録されているものの、あまりアピールする機会もなく、年月がたっている気がします。登録団体に募集を希望している団体を、順番に広報誌に載せていただくなどがあるとよい。

●施設整備
西調布体育館を使用しているが、抽選にはずれて週1回の活動が難しい。最近はサークル数も増えて、申し込み数が多い。市民が身近にスポーツできる西調布体育館のような、ミニ体育館を増やしてほしい。
調布市は体育館が1つしかありませんので、もう少し練習場所(体育館がほしい)と思います。
多摩川少年野球場内の設備充実。(水道・トイレ・日除け)
主に使用している活動場所は深大寺地域福祉センターです。ご存知のように目につきにくい場所です。現在建築中のゴミ焼却場近くに市民の集える50名くらい収容の集会所があてほしいと願います。他区市町村からみえる方にとっても交通の便が良くなると思います。
主として市総合体育館の小体育室の半分を使わせていただいて稽古していますが、参加者が多く手が触れ合うような状況ですので、これ以上新会員の受入をしにくいのが悩みです。体育館をもっと作れませんか。
・体育館の空調整備。「避難所」の性格からしても要考慮。

<p>●協働・連携</p> <p>民間ならではの柔軟な発想や行動力を生かして、協働事業を推進することをご提案できればと思います。単なる下うけ事業ではなく、自由度の高い協働のしくみができれば、生涯学習もしくは広く市民活動をする人たちが力を出すのではないかとイメージしています。</p> <p>自分達の殻に閉じこもるだけでなく、他団体との交流も大切だと考えます。そのような機会があればと思います。</p> <p>京王電鉄への働きかけの仲介役をお願いしたい！京王管理地区の花づくりのため！</p> <p>高次脳機能障害者は退院後、リハビリを受けたくても行き場がなかなかないという現状です。当方は高次脳機能障がい者活動センターを4月開所、火～土まで様々な活動を行っておりますが、調布市の利用者が少なく、きびしい運営状況にあります。この障害のリハビリには、継続したグループでのコミュニケーションや訓練が効果的です。市職員の見学も含め、多くの利用者が参加可能になるよう、協力体制を要望いたします。</p>

<p>●行政・施策</p> <p>ただいつもはなしのなかに出る事は富士見町四丁目あたりが不便だということです。買物、通院など。先日ものはぎを出しましたが、ご検討下さいましたでしょうか。</p> <p>生涯学習を担当する行政部門、公民館、社会教育課などの職員が変わりすぎます。市民活動、団体活動は手まひまがかかるものです。直接市民とかかわることも職員にとっては大切だと思います。職員体制も含めて、行政も市民の団体活動にもっと手まひまをかけて支援をしてもらいたい。</p> <p>地域づくりを行政は進めていますが、その前に市役所の縦割り制度を、面行政にすることができなければ、地域で活動する為の問題を解決することは難しい。(まず行政に横のつながりが必要。)</p> <p>行政は縦割り社会ですからと行政マン自ら述べることが多いが、それを是としているのではなく、やむを得ないという意味で言っている。これでは改革は望めない。大胆に横串政策を打ち出して欲しい。</p>
--

<p>●指導者・専門家</p> <p>防災に対して、自治体や管理組合への意識向上・指導を、援助をお願いします。</p> <p>・私たちの活動と市の図書館は深い関わりがあり、活動を大きく支えてもらっています。職員の質の高さを維持するためにも、正規の図書館職員の確保と人数の確保をぜひお願いします。</p>
--

<p>●学習メニューの充実</p> <p>出前講座の充実、年2～3回は利用させて頂いておりますが、あまり講座利用の変化がない。健康維持になる講座など年1回の出前講座でなく会場、会員がありますので、定期的に出前講座を希望します。</p> <p>最近学童の参加希望者が増えており、中国などで教育分野での普及が進んでいる事もあり、この傾向が続けば、当連盟の研修が現状、熟年者等と一緒に一般市民の研修として実施して居りますが、若干限界を感じており、将来的には学童専門の教室を作る必要があるのではないかと思います、行政の方々のご意見も頂きたいと考えております。</p>
--

<p>●その他</p> <p>団体としては少人数で、何とも云えませんが、今迄通りで何の活動支援も希望しておりません。ただ、その時間(夜、7時～8時)に顔を合わせて、楽しくストレッチをして、何時までも体を整えたいと思っています。</p> <p>「生涯学習振興計画」は数年前に作成した「社会教育計画」と、どのようにマッチングさせていくのでしょうか。計画づくりに数年関わっていたので、是非貴計画策定時、参照されることを望みます。</p> <p>我々のグループの様なボランティア主体のものも、生涯学習の範疇に入るのでしょうか。</p>
--